

## 「人生100年時代」におけるサポートメニューの充実・強化について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、個人のお客さまのライフステージに応じた様々なニーズにお応えするため、サポートメニューの充実・強化に取り組んでまいりますので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後ともお客さまの幅広いニーズにお応えできるよう、商品・サービスの充実に努めてまいります。

### 記

#### 1. 背景

近年、高齢化の進展により「人生100年時代」と言われる環境のもと、「資産寿命の延伸」や「認知症等の長生きリスクへの備え」が重要な課題となっております。

このような環境変化に対応して、個人のお客さまのニーズは多様化しており、当行においてもお客さまのニーズに対応した金融サービスの提供を通じ、資産形成のみならず、資産管理および資産承継にかかるサポートを強化していくことが重要な課題となっております。

#### 2. サポートメニューの充実・強化

##### (1) これまでの取り組み

当行では、2020年9月より「シニアサービス・サポート検討委員会」を設置し、「金融ジェロントロジー」の調査研究に基づいた「相続」「介護」「認知症」等の観点から、金融サービスの検討を進めてまいりました。

##### (2) 今後の取り組み

お客さまの資産を「守る」「増やす」「次世代へつなぐ」ことを目指し、魅力ある金融商品・サービスを充実させてまいります。その一つとして、銀行本体で信託業務への参入を検討開始することといたしました。

これまで代理店としての取扱いであった信託業務について、関係当局の認可取得を前提として、入口から出口まで、当行がワンストップでお応えする体制を目指してまいります。

以上

